

### 【平成3年度 一般会計予算】

| 歳 出    |                  | 歳 入              |          |
|--------|------------------|------------------|----------|
| 教育費    | 8億7,968万円(31.1%) | 5,914万円(2.1%)    | その他      |
| 民生費    | 3億5,249万円(12.4%) | 4,000万円(1.4%)    | 繰越金      |
| 農林水産業費 | 3億444万円(10.8%)   | 5,035万円(1.8%)    | 財産収入     |
| 総務費    | 2億8,734万円(10.2%) | 6,000万円(2.1%)    | 地方譲与税    |
| 公債費    | 2億1,390万円(7.6%)  | 6,200万円(2.2%)    | 村債       |
| 土木費    | 1億9,927万円(7.0%)  | 8,377万円(3.0%)    | 分担金及び負担金 |
| 衛生費    | 1億8,019万円(6.4%)  | 1億667万円(3.8%)    | 国庫支出金    |
| 商工費    | 1億4,082万円(5.0%)  | 1億671万円(3.8%)    | 諸収入      |
| 消防費    | 1億3,694万円(4.8%)  | 1億5,708万円(5.5%)  | 県支出金     |
| 議会費    | 7,696万円(2.7%)    | 4億540万円(14.3%)   | 繰入金      |
| 諸支出金   | 4,797万円(1.7%)    | 7億8,388万円(27.7%) | 村税       |
| その他    | 1,000万円(0.3%)    | 9億1,500万円(32.3%) | 地方交付税    |

全予算に対する比率  
項目ごとの予算額

平成3年度 ことしの村づくりに使う予算です

# 一般会計予算

## 28億3,000万円

■村民1人あたりでは 27万9,450円 (3月1日現在の人口で計算)

ことしの村づくりに使う予算—平成三年度一般会計予算が、三月八日から開催された村議会の「第一回定例会」で承認されました。この一般会計予算とは、村民の皆さんからいただいた村税や国・県からの補助金などを、村がどのように使うのかを決めたものです。平成三年度の予算総額は二十八億三千万円と、前年度と比べ二千五百万円の減となりました。今年度の予算編成にあたっては、継続事業である和納小学校建設事業（三年度プール、外構工事等）及び給食センター建設工事への財源充当等極めて厳しい状況下にあるため、引き続き財政の簡素合理化に努め、限られた財源の重点的・効率的な配分に徹し、より一層村民サービスの上と村勢の発展を期する予算編成となりました。

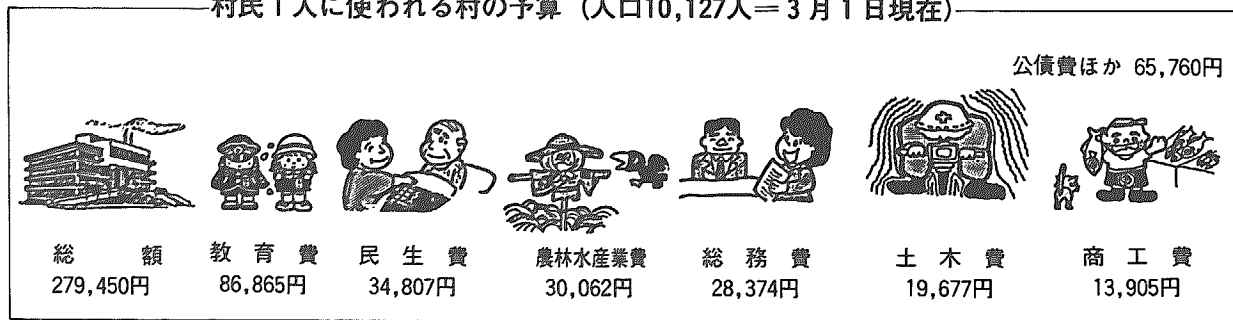
### 一般会計当初予算は 28億3,000万円

**村** では、毎年限られた財源の中で、「夢とやすらぎのある村づくり」「岩室村に住んで本当によかった」といわれる活力のある地域づくりに努力しています。そこで今回お知らせするのは、平成三年度（平成三年四月～四年三月まで）に村の仕事に使われる予算です。これは、みなさんの暮らしに直接かかわる村の家計簿です。それだけに、一円たりともムダにできません。平成三年度の一般会計当初予算は、二十八億三千万円で、前年度当初予算に比べると、二千五百万円（△0.9%）の減となりましたが、前年とほぼ同額の積極的予算となりました。

**歳入** をみてみると、私たち自治体にとって最も重要な財源である村税が七億八千三百八十八万円余りと、前年度より三・五%の増。それに地方交付税を九億一千五百万円と前年度比二億一千五百万円の増額を見込んでいます。また逆に減少が予想される主なもの村債（村の借金）及び国庫支出金で、村債の減少は、今年九月に開校予定である和納小学校建設事業の主要施設が完成したためによるものです。

**歳出** を目的別にみると、和納小学校建設事業もほぼ完成に近づいた教育費が二億三千四百六十五万円（二一%）と大幅な減となる一方、その他については平均して増額となります。このように平成三年度も村民の皆さんが必要とされる分野には積極的な取り組み、村勢の発展を目指します。

村民1人に使われる村の予算 (人口10,127人=3月1日現在)



一般会計当初予算の推移 (昭和62年度～平成3年度)

